

発生・分化・再生医学特論特別セミナー

塩見春彦博士

慶應義塾大学医学部分子生物学教室 教授

RNAサイレンシングと 生殖幹細胞制御

7月3日(金) 17:00-18:20

疾患ゲノム研究センター1F会議室

このところ進展の激しいRNA機能の解明において、国際的リーダーのひとりとして活躍されている塩見教授を招いてセミナーを開催いたします。塩見教授は、99年から2008年迄ゲノム機能研究センターの中核メンバーとして徳島大学の生命科学の進展に貢献されました。また、FMR1と脆弱X症候群の研究や内在性siRNAと生殖細胞の研究をはじめ、極めて先鋭的な医学生物学研究を進めておられる科学者です。この度、発生・分化・再生医学特論の特別講師として久しぶりに来学いただきます。多数のご来聴をお待ちしております。

Nat. Rev. Mol. Cell. Biol. 2009. 10: 126-139.

Nature. 2008. 453: 793-797

Curr Opin Genet Dev. 2008. 18: 181-187. *RNA* 2007.13: 1911-1922.

Genes Dev. 2007. 21: 1603-1608.

Science 2007. 315: 1587-1590.

Genes Dev. 2005. 19:2837-2848.

PLoS Biol. 2005. 3(7): e235.

Nature. 2009. 457: 396-404.

Proc. Natl. Acad. Sci. USA. 2008. 105: 7964-7969

Genes Dev. 2007. 21: 1153-1156.

Genes Dev. 2006. 20: 2214-2222.

RNA 2005. 11:1004-1011.

Genes Dev. 2004 Jul 15;18(14):1655-66.

本セミナーは大学院医科学教育部講義を兼ねます。

問い合わせ先：疾患ゲノム研究センター遺伝子実験施設(大学院医科学教育部免疫系発生学)
高浜洋介 (x9452, takahama@genome.tokushima-u.ac.jp)